

評価シート（年度評価）

名古屋市青少年文化センターの管理運営状況

1 基本情報 <所管局:観光文化交流局>

指定管理者	名古屋市文化振興事業団・日本管財グループ		
主な業務内容	名古屋市青少年文化センターの管理		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	研修については新型コロナウイルス感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、配置等体制のみ評価した。
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	会場を探している方に割引制度を案内し、利用増につなげた。制度利用件数は年間目標の3倍以上となった。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	◎	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
緊急事態宣言発出等に伴い利用条件が変更になった際に、全利用者に連絡をとり利用方法を説明したり、新型コロナウイルス感染症への対応を検討するための舞台の下見や打ち合わせで親身に対応するなど、利用者が安心して施設を利用できるよう努めた結果、高い利用者満足度調査を得た。 施設事業では、中止となった鑑賞型事業に代えて「アゲンストコロナ公演」を実施し、実演家や舞台関係者の活動を支援するとともに、市民に鑑賞の機会を提供し、地域の文化振興に寄与した。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

施設の現状

青少年文化センター

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の創造及び芸術文化活動の交流の場を市民に提供することにより、青少年の芸術文化の振興に寄与するため設置された施設です。具体的には、ホールや練習室等施設の貸出や、青少年交流のためのオープンスペースの運営等を行っています。また、鑑賞機会や活動の場を提供する主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	98,232	94,837	193,069	12	153,099	39,958	193,069	37,739
	特記事項							

管理運営指標の状況	取組状況					
	指標	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	利用率(ホール)	%	93.6	96.5	88.3	53.6
	収支率	%	82.5	85.2	85.3	84.0
	特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載